



たろう君 あさひ丸

この広報誌は「赤い羽根」の共同募金の配分金で発行しています。

あさひ 「この町が好き」と言えるまちづくり

いきいき宣言



わたしたちは通称「旭区社協」といいます! 「旭区社協」は、社会福祉法第107条に記載されている民間団体で、社会福祉を目的とする事業を展開し、また、みなさまの福祉活動の応援・援助をし、計画的に地域福祉活動を進めています。

発行: 社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会
〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35 ぱれっと旭内
E-mail: asahi-ks@ceres.ocn.ne.jp
TEL 045(392)1123 FAX 045(392)0222

14 二俣川地区社協 会長 漆原 義夫

- 地区社協として目指している地域
●13年度行った主な事業
1. 二俣川桐ノ会の提供会員ボランティアによる高齢者を対象に要介護者宅に(掃除、洗濯、買い物、除草、樹木剪定、病院送迎等)の活動
2. 障害者支援 毎月郊外への外出の機会。自然の四季の訪れを観察するチャンスの提供。(ひまわり会)
3. 保健活動推進による0歳児の子育て教室を毎月開催。
4. 高齢者(一人暮らし) 各月昼食会また集いの催事に講演。福祉講座。
●その他「地区社協PR」など
二俣川社会福祉学術会の重宝項目
社会福祉協議会の運営については、連合自治会会員は自治会町内会の助言が肝要です。
毎年2月に実施される賛助会員の募集が難題です。
福祉協の運営主体は会員による会費が根幹であり、地域社会の福祉向上を理念とした会員の増員PRに努めている。

3 旭北地区社協 会長 高橋 尚

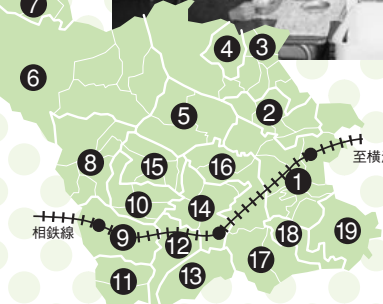
- 地区社協として目指している地域
上白根、上白根町中白根 23自治会にて構成されています。
●12年度行った主な事業
1. 社協祭り(5月)。
2. 高齢者給食回 2ヶ所に於いて月2回。
3. 配食 週1回。
4. 高齢者の方、給食ボランティアの方と小学生とのふれあい給食会(上白根小校)。
●その他「地区社協PR」など
今年6月から地域に即した地区社協にしてゆくため組織を替えて、再出発しました。



18 左近山地区社協 会長 上玉利 叔布

- 地区社協として目指している地域
発足17年を迎え、組織の活性化を図り、お年寄りや障害者に対し温かく優しく思いやりのある街をめざし、福祉活動の充実を図っていきます。
●13年度行った主な事業
1. ケアサービス活動 家事等他人の手助けを必要とする人への、ヘルパーのサービス。
2. 敬老祝賀会の開催 連合自治会との共催、また、7単位自治会の敬老祝賀会に助成。
3. 福祉講演会の開催 ①高齢者及び一般向に、テーマ「上手にかかると患者のマナー」と題して秋山先生の講演会を開催した。②青少年健全育成活動として学校、PTAと連携を深めています。12月には地域の諸団体と協賛して、青少年問題、子育て支援等についての講演会を開催の予定です。
4. 福祉バザー 地域からの提供品を販売して社協の資金源とする。
●その他「地区社協PR」など
昼食活動の「ほのぼの会」第一、第二への助成。大池わくわくキャンプ(青少年の一泊キャンプ)に助成。

今年度の地区社協は?



7 若葉台地区社協 会長 松本 令

- 地区社協として目指している地域
「心の通う明るい街づくり」「みんなにやさしい福祉の街づくり」地域で活躍する10余のボランティアグループのリーダーとして「福祉の若葉台」を目指しています。
●12年度行った主な事業
1. 高齢者交流会 6/10 250人の高齢者がコーラスや舞踊などを楽しみました。
2. 孫子老の日 9/8 高齢者、成人、中学生が食事やアトラクションなど三世代交流。
3. チャリティーバザー 11/4 日用雑貨、衣類などの即売と各種模擬店で大賑わい。
4. 福祉相談窓口「わかばコール」毎週月～金、1～4時まで電話は勿論来所もOK。社協理事が中心となって、わからないこと、悩みごとの相談に応じています。
●その他「地区社協PR」など
「社協だより」を年6回全戸配布(6,000戸)福祉活動のPRに努めています。1月19日には若葉台住民フォーラム「高齢化社会へ向けたやさしい街づくり」を開催して全住民から意見要望を聞き、今後の活動に取り入れることになりました。ボランティア連絡会を毎月1回開催して情報交換、活動の相互補完を行っています。

16 旭中央地区社協 会長 若松 重孝

- 地区社協として目指している地域
少子高齢化社会に対応した地域福祉の増進、住みよい街づくりのため、地域住民のふれあいの集いを旭中央連合町内会と連携して活動。
●13年度行った主な事業
1. 高齢者招待懇親会の開催(75歳以上)。
2. 寝たきり高齢者(9月)、障害者宅慰問(12月)。
3. 福祉講座の開催。テーマ「地域福祉と社会福祉協議会」。
4. 三世代美サイクルふれあいの集い(清掃活動と軽スポーツの集い)。
5. 一人暮らし高齢者昼食会(8回/年)。
●その他「地区社協PR」など
広報誌「社協だより」を発行(8回/年)、地域福祉の啓発を計る。

Comic strip panel 1: Characters talking about No. 57 and No. 58.
No.57号で見守り活動でたくさんの人が地域の福祉保健サービスを利用しはじめたのよ〜。
でも、まだNo.57号の答えを知らないよ。
最近福祉情報がたくさんありすぎて混乱しているよ。
もっと! 詳しく知りたいな〜。
ひまわりママ あさひ丸 菊次郎おじいちゃん たろう君

Comic strip panel 2: Illustrations of community activities.
1軒目: 前回は確かこうだったな...
おじいさんはその空いている時間を使って「介護者のつどい」へ出席しています。
おばあさんは「ディサービス」を利用するようになりました。
2軒目: その後
お兄ちゃんは「青年学級」へ参加するようになりました。
3軒目: お母さんは赤ちゃんと一緒に「子育てサークル」に参加してみました。
※注意このマンガはフィクションです。

旭区社協からのお知らせ

旭区社協事業へのご意見・ご質問は...
本会が行う事業へのご意見ほか、苦情などをお聞かしています。
これからより、みなさまのニーズに合った事業をめざしていきます。
◎苦情受け付け担当 石原 ◎苦情解決責任者 阪野まで
横浜子育てサポート支援システム会員募集
「子育ての援助を受けたい人・提供したい人」が会員として登録し、会員相互の信頼関係のもとに会員の自発性と責任性を尊重しながら子育ての支援を行います。
この事業の詳細についてご説明しますのでご連絡下さい。
☆子育てサポートシステム全体説明会(要事前電話連絡)
日時:平成14年4月24日(水)pm13:00~14:30
場所:ぱれっと旭(旭区福祉保健活動拠点)

☆拠点名称募集にたくさんの応募ありがとうございました。

編集後記

「ぱれっと旭」の「ぱれっと」はきれいな色を作り出す道具です。地域福祉保護活動に素敵なお色をつけるそんな場所でもありますように...これからはぱれっと旭をよろしくお願いたします。



- 編集委員
◎編集長 笹野台 赤羽 福太郎 ・鶴ヶ峰 綾野 公子 ・さちが丘 磯部 すみ子 ・左近山 炭電 貞夫
○副編集長 希望が丘南 樋口 丑次 ・旭北 古賀 喜美子 ・二俣川 青木 義久 ・若葉台 片岡 正
・今宿 鈴木 松江 ・旭中央 若松 重孝 ・事務局 東谷 咲(イラスト案)

今回の特集 A ディサービス、介護者のつどい、青年学級、子育てサークルについて B 「ぱれっと旭」(福祉保健活動拠点)紹介MAP&社協案内とじこみ版

Comic strip panel 3: Characters talking about the special feature.
ここでちゃんと知っておきたいわ
さくらおばあちゃん あさがお姉さん

Text box about the special feature:
今回は社協事業から少し離れて関係機関の紹介になります。
なお、「ぱれっと旭」の案内は永久保存版です!
福祉保健活動拠点の名称は「ぱれっと旭」に決定しました